

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38507	
事業名	東1丁目劇場施設活用費						
評価担当課	所 属	市)文化部 文化振興課			電話番号	011-211-2261	
施策名	－						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外						
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	令和2年4月に四季株式会社から建物の無償譲渡を受け、土地の事業用定期借地権設定契約を竹中工務店と交わした。その後、普通財産として民間に貸し付け(賃料250万円／月＝市が地権者へ支払う借地料同額、整備費として最大3億円の補助金を交付)、劇場として再オープンさせるため、運営事業者を公募したが、COVID－19の影響により業者が経営の見通しをたてられず、応募がなかった。 条件を変更しての再公募を検討したが、COVID－19の影響や再開発の先行きが不明なことから即時の実施は困難と判断し、当面の間、劇場としての本格的な整備は行わず、最低限の施設整備のみで稽古場及び公演場所として活用することとした。					
	事業内容(何を実施し)	東1丁目劇場施設(旧北海道四季劇場)を文化芸術公演及び稽古場所として貸し出すとともに、施設の維持管理を行う。 ・令和5年度 施設開館日数359日のうち利用日数350日(稼働率97. 5%) ミュージカルの長期公演や、札幌国際芸術祭の会場として活用され、高い稼働率となった。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	優れた文化芸術に接する機会を市民へ提供することにより文化芸術の振興を図り、将来を担う創造性豊かな人材を育成し、心豊かに暮らすことのできる文化の薫り高いまちづくりを実現する。					
	他都市の状況						
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外					
	令和4年度決算額	86,651 千円	うち特定財源	14,031 千円	正規職員業務量	2 人工	
令和5年度予算額	51,000 千円	うち特定財源	25,930 千円	正規職員業務量	1 人工		
令和5年度決算額	61,060 千円	うち特定財源	23,939 千円	正規職員業務量	1 人工		
令和6年度予算額	68,874 千円	うち特定財源	15,056 千円	正規職員業務量	0.33 人工		
指標	アウトプット活動指標1	施設の稼働日数			という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		187	180	350	180	－	－
	↓						
	アウトカム成果指標1				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	なし						
来年度以降の方向性	廃止 令和6年度で活用終了、令和7年度に解体予定						